

2023年10月20日  
株式会社東急ストア

## 「首都圏SM物流研究会」への参加について

株式会社東急ストア（本社：東京都目黒区）は、10月18日（水）より「首都圏SM物流研究会」に参加いたしました。

首都圏SM物流研究会は、2023年3月16日にサミット株式会社、株式会社マルエツ、株式会社ヤオコー、株式会社ライフコーポレーションの4社により発足されました。「持続可能な食品物流構築に向けた取り組み」を宣言後、物流分野を「競争領域」ではなく「協力領域」と捉え、各社協力による物流効率化策、またサプライチェーン全体の効率化につながる施策を検討するために活動しています。5月17日より株式会社カスミ、株式会社西友が参加し、10月18日より株式会社いなげや、株式会社原信、株式会社ナルス、株式会社東急ストアが参加しております。

当社はこれまでも、ドライバー不足や物流費高騰への対応、カーボンニュートラルの実現など、さまざまな課題解決に向けて取り組んでまいりました。研究会で各社とともに、物流効率化およびサプライチェーン全体の効率化につながる施策を研究することで、現在だけでなく将来に向けた食料品の安定供給維持に向けて、取り組んでまいります。

### 【主な取り組み内容】

- ・ 「持続可能な食品物流構築に向けた取組み」4宣言の履行
    - 加工食品定番商品の発注時間見直し
    - 特売品・新商品の発注・納品リードタイム確保
    - 納品期限の緩和（1/2ルールの採用）
    - 流通BMSによる業務効率化
  - ・ バース予約システムの導入
  - ・ パレット納品の推奨
- ほか

以上